大阪市子どもの生活に関する実態調査に係る委託事業者選定会議

１　案件名称

大阪市子どもの生活に関する実態調査業務委託

契約期間　令和５年５月中旬から令和５年８月 25 日まで

２　選定した委託予定事業者

株式会社サーベイリサーチセンター大阪事務所

３　公募期間

令和５年３月 27 日から令和５年４月 13 日まで

４　学識経験者等の意見を聴取する選定委員会による審査の結果

（１）選定委員名簿（敬称略、五十音順）

委員氏名	役職等
関之尾　文雄	大阪市教育委員会事務局指導部総括指導主事
寺田　崇雄	宗教法人徳蔵寺徳蔵寺保育園施設長
山野　則子	大阪公立大学現代システム科学研究科教授

（２）選定会議の開催日

令和５年５月 10 日

（３）審査基準

選定基準	配点
事業目的及び委託内容の理解度	10 点
企画内容の有効性	40 点
実施体制	20 点
実績	10 点
情報管理	10 点
経費積算の妥当性	10 点
合計	100 点

（４）審査を行った事業者（五十音順）

株式会社関西ぱど

株式会社サーベイリサーチセンター大阪事務所　　全２者

（５）審査結果（評価点が高い順）

選定基準	事業者 A	事業者 B
事業目的及び委託内容の理解度	8.6 点	6.3 点
企画内容の有効性	28.6 点	24.6 点
実施体制	15.6 点	11 点
実績	8.3 点	5.6 点
情報管理	8 点	7 点
経費積算の妥当性	7.3 点	6.6 点
合計	76.4 点	61.1 点

（注）・採点結果の点数は、３名の選定委員による評価点の平均点の合計とする。
・ただし、各委員の評価点の平均点の合計が満点（100 点）の６割に満たない場合は委託事業者として選定しないこととする。

（６）選定理由

・学校等で回収された調査票の引取にあたって、直接学校等へ訪問するという点で、現場の負担感の軽減につながると考えられた。
・長期欠席の児童・生徒への対応を含め、調査票の回収率向上の点で、より明確な具体策があった。
・本調査は非常に規模の大きな調査であり、同種の調査経験や実績をより多く有しているという点で、確実な事業遂行が期待された。

（７）付帯意見

・回収率の向上に向けて、外国にルーツのあるこどもがいる世帯への多言語による対応といった、調査票の配慮をしっかり行っていただきたい。
・学校等の教職員の負担をいかに減らしながら協力を得られるかが必要であるため、学校等と連携をしっかりとって丁寧な対応をお願いしたい。